

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成27年1月29日(2015.1.29)

【公開番号】特開2012-135193(P2012-135193A)

【公開日】平成24年7月12日(2012.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-027

【出願番号】特願2011-272886(P2011-272886)

【国際特許分類】

H 02 J 3/00 (2006.01)

【F I】

H 02 J 3/00 K

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月10日(2014.12.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配電ネットワークにおけるフィーダのピックアップ負荷を推定するステップと、

前記フィーダの負荷限界を決定するステップと、

前記フィーダの前記負荷限界と推定した前記ピックアップ負荷とに基づいて、前記フィーダの負荷をグループに分割するステップと、

前記グループのそれぞれに電力を復旧させるための電力復旧制御プロセスを特定するステップと、

前記電力復旧制御プロセスに基づいて、前記グループのそれぞれに電力を同時に復旧させるステップと、

を含み、

前記電力復旧制御プロセスを特定するステップが、

パルス幅変調を使用して動作する、前記フィーダのパルス幅変調負荷を特定するステップと、

前記パルス幅変調負荷の飽和状態を制御するステップと、

オン／オフ変調を使用して、前記パルス幅変調負荷に電力を復旧させるステップと、

を含む、

方法。

【請求項2】

前記電力復旧制御プロセスを特定するステップが、

需要応答復旧負荷制御プロセスを特定するステップと、

需要応答プログラムに加入する、前記グループのそれぞれにおける敷地を特定するステップと、

需要応答負荷を特定するステップと、

前記敷地および前記需要応答負荷に基づいた復旧負荷制御パラメータを決定して、前記グループのそれぞれにおける前記敷地の需要応答負荷に電力を復旧させる前に、非需要応答負荷に電力を復旧させるステップと、

を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

電力を復旧させるステップが、前記需要応答負荷への電力を選択的に制御するステップ

を含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

電力を選択的に制御するステップが、一度に 1 つのグループずつ、前記需要応答負荷に電力を供給するステップを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

電力を選択的に制御するステップが、電圧制御またはパルス幅変調のうちの少なくとも 1 つについての制御信号を開始するステップを含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記フィーダの、一度に 1 グループずつ、前記需要応答負荷に電力を復旧させるステップをさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 7】

前記フィーダのすべての前記需要応答負荷に、制御されたランプレートで電力を復旧させるステップをさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 8】

前記電力復旧制御プロセスを特定するステップが、  
電圧制御復旧負荷制御プロセスを特定するステップと、  
前記グループのそれぞれにおける前記負荷に電力を復旧させるために、減電圧に対応した電圧制御パラメータを決定するステップと、  
電力を復旧させるために前記電圧制御パラメータを適用するステップと  
を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記フィーダが定常状態動作の所定の範囲内にあるときを判定するステップと、  
前記グループのそれぞれに供給される電圧を、定格電圧まで上昇させるステップと、  
をさらに含む、請求項 8 に記載の方法。